令和8年度知財経営支援モデル地域創出支援事業（堺市知財エコシステム構築に関する実現可能性調査研究）

特許庁　経済産業省 近畿経済産業局

参加費 無料

「自社らしさ」を起点に、つながりが拓く価値創造。

デザイン経営を共通言語に、知と知で紡ぐ未来

選ばれる理由を、言葉にできますか？
自社が大切にしていること。お客様から選ばれている理由。積み重ねてきた経験。
そこには、これからの未来を拓く「自社らしさ」があります。
本セミナーでは、企業の実践事例を通じて、「自社らしさ」を見つめ直し、価値創造へとつなげていくデザイン経営の考え方と、実践のヒントをご紹介します。
さらに、経営者、デザイナー、弁理士、支援機関、自治体など、多様な立場や専門性が交わりながら実践する「新・デザイン経営プログラム」についてもご案内します。

日時

2026年10月30日(金)
14:00～17:00

13:30 より受付開始

定員

会場参加 50名
オンライン参加 無制限

対象者

中小企業等の経営者及び知財担当者
産業支援機関等の職員や支援専門家等

登壇者

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社 デザイン部門 経営企画担当	河井 康史 氏
株式会社SASI創業者／株式会社私 代表取締役／特許庁デザイン経営アドバイザー・有識者委員(2024・2025)	近藤 清人 氏
株式会社 IPディレクション 代表取締役・弁理士	土生 哲也 氏
常磐精工株式会社 代表取締役	喜井 翔太郎 氏

会場

堺市産業振興センター
セミナー室 4
大阪府堺市北区長曽根町183-5

Osaka Metoro 御堂筋線『なかもず駅』8 番出口
南海高野線『中百舌鳥駅』北出口より 徒歩約 4 分

イベント申し込みは、専用サイトから
会場参加につきましては、定員に達し次第締め切らせていただきます。

ご記入いただいた個人情報は、主催者及び共催者で適切に管理し、本事業に関する運営及び主催者等が実施する事業についてのみ活用します。

主催・共催：特許庁／経済産業省　近畿経済産業局、INPIT-KANSAI
協力：堺市／独立行政法人中小企業基盤整備機構　近畿本部／大阪府よろず支援拠点

Speakers&Program 登壇者／プログラム

基調講演 30分

知財功労賞を受賞した「パナソニック流デザイン経営」について、デザイン経営と知財活用の具体的な取組や今後の展望などを講演

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社 デザイン部門 経営企画担当 河井 康史 氏

半導体領域での研究開発、本社経営企画部での業界動向調査やガバナンス業務を経て、2022年よりパナソニック ホールディングス「デザイン経営実践プロジェクト」に参画。
「未来起点×人間中心」を掲げるパナソニック流のデザイン経営について、事業部への実践支援やプロジェクトの推進・運営に携わってきた。
パナソニック ホールディングスは、こうしたデザイン経営の取組が評価され、2026年度「知財功労賞」経済産業大臣表彰（デザイン経営企業）を受賞。

デザイン経営とは、「経営をデザインする」こと 15分

特許庁が推進する「デザイン経営」について、その考え方のポイントを解説

株式会社SASI創業者／株式会社私 代表取締役／特許庁デザイン経営アドバイザー・有識者委員（2024・2025） 近藤 清人 氏

近代デザインの源流から未来デザインまでを俯瞰した上で、現在におけるデザインのあり方を研究するデザイン実務家。特に企業経営において、デザインがどのように寄与する可能性があるのかを、日々現場で伴走する。2012年に株式会社SASIを創業し、経済産業局や特許庁、メガバンクや地銀などとともに企業経営の価値向上、イノベーション創出に尽力する。また株式会社私にてアート・デザイン研究を深める活動を行う。

知的財産の視点から見た「デザイン経営」 15分

特許庁「デザイン経営ハンドブック2」の内容等をもとに、知的財産の視点からデザイン経営を理解するポイントを解説

株式会社IPディレクション 代表取締役・弁理士 土生 哲也 氏

金融機関出身の弁理士として20年以上にわたり中小企業の知財活用に関する様々な事業に携わり、平成29年度知財功労賞を受賞。
近年は企業のポテンシャルを引き出すデザインの力に着目してデザイン経営関連の活動に注力し、特にデザイン経営と知的財産の関係について特許庁の調査事業や研究会で様々な提言を行っている。
武蔵野美術大学大学院造形構想研究科修士課程修了、同大学ソーシャルクリエイティブ研究所連携研究員、著書に「元気な中小企業はここが違う！」（金融財政事情研究会）等。

昨年度の実践事例と成果の共有 15分

昨年度の新・デザイン経営プログラムに参加いただいた喜井代表より、プログラム中の活動内容やその後の取組と成果を共有

常磐精工株式会社 代表取締役 喜井 翔太郎 氏

事業承継を機に、デザイン経営を取り入れた商品開発や組織づくりを推進。
2022年度の「関西デザイン経営推進事業」への参加をはじめ、継続的にデザイン経営を実践し、2025年度には堺市で試行された特許庁の「新・デザイン経営プログラム」にも参加。
オープンファクトリーにも取組み、社外との共創による商品開発プラットフォーム「ATTATOSA FACTORY」を運営している。

新・デザイン経営プログラムのご案内 15分

全4回のプログラムの詳細や、参加メリットなど

支援先企業・支援専門家の募集 15分

支援専門家及び支援先企業の公募要件について説明

主な支援機関のご紹介 20分

本事業に関係する支援機関をご紹介

交流会 30分

登壇者や講師、支援機関・事務局等との意見交換

本イベントに関するお問い合せ
事務局：株式会社三菱総合研究所 DESIGN×CREATIVE TEAM
E-mail：design_keiei_seminar1@ml.mri.co.jp